### 141回 日本医学会シンポジウム

時 日

# 平成23年12月8日本

 $13:00 \sim 17:00$ 

所

13:00 開会の挨拶

## 日本医師会館 大講堂

〒113-8621 文京区本駒込2-28-16 TEL:03-3946-2121(代)

髙久 史麿(日本医学会長)

前原 喜彦(日本癌治療学会/九州大学大学院 消化器・総合外科) 13:10 序論:がん分子標的治療とは

がん分子標的治療と関連学会の役割

前原 喜彦(日本癌治療学会/九州大学大学院 消化器・総合外科

13:15 1. 分子標的治療法開発における基礎研究の役割

野田 哲生(日本癌学会/(公財)がん研究会)

13:25 2. がん薬物療法専門医の役割

田村 和夫 (日本臨床腫瘍学会/福岡大学 腫瘍・血液・感染症内科学)

事前登録制

**13:35** 3. がん分子標的治療とがん診療ガイドライン

前原 喜彦(日本癌治療学会/九州大学大学院 消化器・総合外科)

基礎研究からがん分子標的治療へ

座長 野田 哲生 (日本癌学会/(公財)がん研究会)

13:45 1. がん分子標的の探索から治療薬開発への展開とその現状

藤田 直也((公財)がん研究会がん化学療法センター 基礎研究部)

**14:05** 2. がん分子標的治療の効果とバイオマーカー探索

西尾 和人(近畿大学 ゲノム生物学)

がん分子標的治療時代のがん臨床

座長 田村 和夫 (日本臨床腫瘍学/福岡大学 腫瘍・血液・感染症内科学

14:25 1. 血液がんにおける分子標的治療の開発と臨床

照井 康仁(がん研有明病院 化学療法科・血液腫瘍科)

14:45 2. 肺がんの分子標的治療

光富 徹哉 (愛知県がんセンター中央病院 呼吸器外科部)

15:05 3. 消化器がん薬物療法における分子標的治療薬の位置づけ

吉野 孝之 (国立がん研究センター東病院 消化管腫瘍科 消化管内科)

15:25 4. 分子標的治療と保険診療の問題点 古瀬 純司(杏林大学 内科学腫瘍科)

15:45 休憩

総合討論 16:00

前原 喜彦 野田 哲生 田村 和夫

閉会の挨拶 16:55

門田 守人(日本医学会副会長)

17:00 終了

催:日本医学会

第141回日本医学会シンポジウム:前原 喜彦・野田 哲生・田村 和夫

参加費:無料出席者は討論に参加できます。

参 加 方 法:<3方法> FAX送信・郵便はがき・日本医学会ホームページ登録

(記入項目:氏名、住所、電話、職業)

氏名、住所等の個人情報は、入場券の送付に使用させて頂きます。

第三者に提供することはありません。

入場券:参加申し込み後、10日以内に本会より送付します。

締め切り: 先着500名(500名に達した場合には、入場券は送付いたしません)

問い合わせ先:日本医学会 〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16 日本医師会館内

TEL:03-3946-2121(代) FAX:03-3942-6517

R L:http://jams.med.or.jp/

### 駒込駅 巣鴨駅コ 日本医師会館 -- 至目白 小石川 高校 文京グリーンコート

- ●JR山の手線「駒込駅」南口より徒歩約10分
- ●東京メトロ南北線「駒込駅」出口2より徒歩約10分
- 都営地下鉄三田線「千石駅」A3 出口より徒歩約5分



参加者には、日本医師会生涯教育制度(4単位)および8カリキュラムコード(4,8,28,42,46,50,53,54)が付与されます。同時に日本内科学会認定総合内科専門医更新(2単位)の取得参加証が発行(チルタ)されます。